



JR東労組仙台

East Japan Railway Workers' Union SENDAI

東日本旅客鉄道労働組合仙台地方本部

発行者:佐々木克之

編集:情宣部



2024年3月12日 No.61 東北三地本HP

3月8日会社回答に対する職場の声 第一弾 ②

・夏季手当の平均支給額を示した狙いを見極める必要がある・第二基本給の凍結は必ず実現してほしい・満額回答は当たり前の働き度であり、12000円に見合った働きをしている・一度ぐらすすっきりと満額をだせ!・若手に厚くなる格差なら文句は言わない・管理者に高い会社の狙いは分断・ベアゼロじゃないだけいい・今は賃金より労働条件。J-TECは最低賃金のブラック企業・1人職場でお客様の対応が大変。要員体制もコロナ禍時代のままだから無理がある・若手に手厚くするべき・そんなんで安全は守れるのか・額だけ見れば出たと思うが数字に誤魔化されないようにしていきたい・エルダーも現職と同じ額にするべきだ。本体エルダーは同じ仕事をしている・ベアまだまだ足りない。大企業の額ではない。中小企業でもこのくらいは出している・他の企業ではもっとベアを出しているのもっとほしい・もらえるならもっともらいたい・この後、冬が勝負と感じる・3.2ヶ月要求に対して2.7ヶ月ということは全く出す気がないことがわかる・ボーナスの平均額だけ見れば出ているように見えるが現実は全然違う。都市手当がないと全然低い・労働組合軽視。春闘破壊。納得できるのか。上位職だけが、物価上昇、施策を担っている訳でない・怒り、妥結してない。たたかいは壊す狙い・会社回答に対して、会社掲示で騙される。若手に厚くすべき・納得できない。上位職を目指さなければならない。と思わせる為の狙い・満足している人いるのか。何事もやらせられる。止まない物価上昇に対する回答。格差納得できない。業務量の増加・JRが良くなると、グループ会社は上がらない・人材確保の面で重要。大幅賃上げを求める。たたかいにこだわり・官制春闘に対して、会社に対して職場掲示板を使って、意識して組織化してきた。生活向上に追いついていない現状。未加入者にもわかってもらうために、メッセージ書いてもらった。春闘真っ只中、向上させて、入りたいと見える職場へ。もっと頑張れと言う年配者もいるかもしれないが、そうはいつでも、本部交渉団・交渉する皆さんに何とかしてくれも良いが、何かに繋げる交渉をつくらしていきたい。利益との関係やエルダーの職場労働条件の認識を一致させるなどを訴えるべきではないかと思う・会社経営陣は、社員がどのくらいの賃金になっているか、分かっているはず。現状では、悪いけど、社員は離れていく。JR本体が引上げしないとグループ会社の労働条件も上らない、離職については、同じ現状である・エルダー6,000円について、エルダーとしては上がっただけ良い。有り難いと思った。妥当とも思える。主任(エリアで一番下)で183,400円になり、18万円超える。×2、×5の5年満期のエルダー終了時の一時金にも反映になる。夏季手当2.7ヶ月はもうちょっと欲しい。基本給が少ないから、もうちょっと欲しい・会社掲示の2.7ヶ月がベアなど含めて「2.83ヶ月相当」というのに対して、これが腹立つ書き方だよ。だから、(春闘と夏季手当)一緒に話をしたかったんだね。とにかく、この会社の考えが腹立つ。社員は馬鹿だから気づいてないとも思ってるのか?バカにするな!

(会社掲示見て)コレ見てワイワイと踊らされる若い子出ないといいけど。結局社友会は成果だとも言うんだべな~・正直ベアよりも夏季手当の低さの方が目につきました。いろんな業務を任されている中で2.7ヶ月は誰も納得しないと感じました・夏季手当2.7ヶ月という内容や、エルダーの方も含めて業務量、幅が増える中での格差の広がり、社員を第一に考えていない、大事にしない会社なんだと改めて思いました・賃金が物価上昇以上にならなければ、賃下げと変わらんし、生活が豊かになってるなんて実感が湧かない。夏季手当も物価上昇に見合ってるかなんて今の段階では分からん・正直6,000はよく出したほう。エルダーが大変なことも分かってもらえてる。プロパーの係職の子と一緒に働いているが、エルダーのほうが高い。2,600の格差はそっちにつけてあげるようにしなければ若手が辞めていく。夏まで行っていればもっと人が乗っていたので2.7は低いと思う。夏まで待っていればまだ戦えた。・2.7カ月は残念。2号俸カットもあったし、会社が右肩上がりになってきているのでだしてもいい。